

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

放課後等デイサービス カラフル

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・適切な設置をしているが、保護者から動的なプログラムをするときに手狭に感じるというご意見がありました。スタッフの連携や、プログラムなどでのグループ分けや内容に工夫しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		・バリアフリー化が困難箇所がありますが、ヒヤリハット等で検討し危険箇所は修繕や工夫を随時おこなっています。 ・保護者からの意見では「送迎車から降りて砂利道が危ない」と言うご意見もありますが、車の停車位置や乗降の際の職員配置・連携等の工夫はしています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPOCDサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・会議等でヒヤリハットの改善提案や個別支援計画のモニタリング等を実施しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○	○		・プログラムやその意向に伴うアンケートを年間通し実施しご意見を反映させるようにしています。
	⑥	この自己評価結果を、事業所会報やホームページなどに公開しているか		○		・ご家族に対して結果通知を個々に返していましたが、今年度からホームページに公表していきます。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	・今年度は機会がありませんでした。今後、実施できるように努めます。
	⑧	職員の資質向上のために研修機会を確保しているか	○			・法人内及び事業所内研修を定期的実施参加しています。外部研修は児童通所の時間が確保するのが難しい現状ですが今後、積極的に参加できるようにしていきます。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・保護者との面談の中で子どもの保護者のニーズを聞き取り、課題に合わせて計画作成しています。
	⑩	子どもの適応行動状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	・保護者から頂く基礎情報シートはあるが標準化されたアセスメントツールは使用していないため今後、書式も含め策定していきます。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・プログラム会議を毎月実施し月の予定表を策定しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・基本的には、週ごとに、創作、ゲーム、体を動かす、音楽会など行っています。 ・プログラム会議にて内容の検討を工夫しています。
	⑬	平日、休長期間に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・夏休みは、法人内他事業所のプールを借りて活動したり、事業所の敷地内でプール活動を実施している。 ・年に2回、祝日プログラムで地域資源を利用した外出のプログラムを実施。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・児童の状況に応じてプログラムの中で集団で取り組む活動を組み合わせながら目標設定をしています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認をしているか	○			前回からの引き継ぎ、本日の流れ、個々の支援目標の確認、本日のポイントなど打ち合わせを行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援振り返を行い、気づいた点等を共有しているか	○			支援終了後、30分ほど記録の記載と振り返りの時間を設けています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとる徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録の記載し、次回後利用時に打ち合わせ時に確認し検証、改善に努めています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・6ヶ月で中間評価を行っています。 ・毎月の会議等で時間を設け行っています

	⑱	ガイドランの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○		・ガイドラインの総則を職員全体で意識統一できていないので研修等で機会をつくっていきます。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもも状況精通した最ふさわしい者が参画しているか		○		本人のケース担当や自発管が参加しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定 子ども下校時刻確認等)、連絡調整(送迎時対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		・基本的にはご家族とのやり取りで情報を共有しています。送迎時の対応、トラブルの際は事業所から連絡し適切に行っています。
	㉒	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか		○		・現在、医ケアが必要な対象児童がおりませんが必要が出てきた際は受け入れ体制を整えます。
	㉓	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		・基本的には保護者からの面談で情報共有しているが必要に応じ行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等をしているか		○		・求められた際は、個人情報に配慮し情報提供していきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		・今後、研修参加も含め積極的に連携を図れるように努めていきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		・公園で遊ぶ際、ときどき接点がありますが交流する機会はほとんどありません。今後、どのような形で交流機会が取れるのか検討していきます。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		・自立支援協議会には参加できていないが市の放課後支援者事業者連絡会に代表者が参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか		○		・送迎時や連絡ノートを通じて確認しているが、必要時には適宜、電話連絡などで共有しています。 ・定期的に面談の機会を設けています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか		○		・そのような機会が作れるように検討していきます。
保護者への説明責任	⑳	運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○		・契約の際に、担当より丁寧に説明しています。 ・保護者から紙面だけの説明でしかなかったため、理解するまで時間がかかったという意見もある為、よりわかりやすい伝え方を努めていきます。
	㉑	保護者の子育て悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		・送迎時や定期面談、電話等で適時、相談を受けたさいは助言をし支援しています。
	㉒	父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催することにより、保護者同士の連携を支援しているか		○		・とくに保護者間の連携支援はしていません。今後検討していきます。
	㉓	保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		・スタッフ間で情報を共有し上司に報告し適切に対応しています。
	㉔	定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を保護者に対して発信しているか		○		・事業所のぱる通信を定期的に発行し、子ども部署のページで放課後等デイサービスの活動などを情報発信しています。
	㉕	個人情報に十分注意しているか		○		・個人情報、個別のケースファイルは施錠できる保管庫で管理しています。 ・法人の機関紙やホームページのブログ、事業所内の機関紙等に写真や作品を掲示する際は、ご家族に都度、確認を取って行っています。
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の配慮はしているか		○		・連絡ノートを活用したり送迎時にきめ細やかにご様子等をお伝えしています。 ・また、何か気になることがあれば電話連絡を確認しています。
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		・プログラムの中でそのような機会はないが今後検討していきます。

	③⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し職員保護者に周知しているか		○		・マニュアルはありますが、職員間では定期的に確認できるようにしていきます。 ・保護者からは、あると思うが周知がされていないというご意見もありました。きちんと周知していきます。
非常時等の対応	③⑨ 非常災害時に備え、定期的に避難訓練、救出その他必要な訓練を行っているか		○		・年2回実施をしています。 ・定期的に行っているか分からないというご意見がある為、予定や実施の様子等を伝えられるように努めていきます。 ・回数やいろいろなパターンを想定し、訓練を増やしていきます。
	④⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		・法人内に虐待防止委員が設置があり、全事業所職員に自己チェックシートを実施。会議の場で意見交換を行っています。
	④⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		・そのような場面があった際は、時間、詳細を記録に残し検討します。 ・組織的な基準や保護者に対する説明は出来ていないので検討していきます。
	④⑫ 食べ物アレルギーのある子どもについて、医師の指示に基づく対応をされているか		○		・保護者からの面談で聞き取り業務日誌に記載し、ご利用時の打ち合わせで確認しています。
	④⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		・ヒヤリハットは、毎日の打ち合わせであげて共有しています。会議で対策を考え実施しています。